

# md-to-singlepage-pdf

Markdown (.md) を「1ページの長尺PDF」に変換するためのAgent Skillです。md-to-pdfでPDF化し、PyMuPDFで下部の余白を自動トリミングするための指示・スクリプト・アセットをまとめています。

ドキュメント 日本語 english document

 node.js 18+  npm required  python 3.9+ PyMuPDF required md-to-pdf required

## ✨ 特徴

- Agent Skillとして指示・スクリプト・アセットを同梱
- ページ分割を避けた“長尺1ページ”的PDFを生成
- CSSでページサイズ・余白・見た目を統一
- 変換後の無駄な下余白を自動クロップ
- 複数ファイルの一括変換に対応

## 📎 Agent Skills

- 公式サイト: <https://agentskills.io/home>
- 本リポジトリはAgent Skills形式 (SKILL.md + scripts/assets/resources) に準拠しています。

## 📦 必要環境

- Node.js / npm (md-to-pdfのため)
- Python 3 (PyMuPDF用)
- uvがあれば仮想環境作成と依存導入が高速化されます（任意）

## 📥 インストール

### 1) md-to-pdf の導入（未インストールの場合）

```
npm install -g md-to-pdf
```

※ scripts/convert\_md\_to\_pdf.sh 実行時に未インストールだと確認が出ます。

### 2) PyMuPDF

convert\_md\_to\_pdf.sh が自動で .venv を作成し、PyMuPDFを導入します。

## 3. Agent Skillのインストール

CodexやClaude CodeのSkillsフォルダにコピーしてください。

```
git clone https://github.com/Tomato13/md-to-singlepage-pdf.git  
cd md-to-singlepage-pdf  
cp -pr md-to-singlepage-pdf ~/.codex/skills
```

## 🚀 使い方

CodexやClaude CodeなどのLLMに対して、以下のように指示を出してください。

Markdownファイル document.mdを1ページの長尺PDFに変換してください。

document.pdfが生成されます。

## ⚙️ 仕組み

- assets/pdf-style.css でページサイズを大きく指定
- md-to-pdf でPDF化
- scripts/crop\_pdf.py で最下部の余白を検出してトリミング

## 🔧 カスタマイズ

- ページサイズや余白は assets/pdf-style.css の @page を変更
- 余白の追加量（下部）は scripts/crop\_pdf.py の margin\_bottom を調整

## ⚠️ 注意事項

- PDF内に極端に大きい画像がある場合、意図しない余白が残ることがあります
- md-to-pdf は内部で Chromium を使用します

## 📄 ライセンス

MIT License